

問題I. 自己紹介をして、自分の専門について話してください。

問題II. 次の文を読んでハンガリー語でまとめてください。

小さい電気製品の新しいリサイクル制度が始まる

環境省によると、捨てられる小さい電気製品は1年に65万tあります。この中にある金属を売ると約844億円になります。この中には量が少なくて貴重な金属も入っていますが、今までほとんどを捨てていました。このため、国は1日から新しいリサイクルの制度を始めました。

新しい制度は、自治体(=都道府県や市町村)が住民から捨てたい電気製品を集めて、国が認めた会社などに売ったり無料で渡したりします。そして、この会社などが電気製品を分解したあと、また別の会社が金属を取り出してリサイクルします。

リサイクルする電気製品は、携帯電話やデジタルカメラ、電子レンジ、掃除機など100以上あります。自治体はこれらを集めための箱を役所などに置いたり、「燃えないゴミの日」に集めたりする予定です。

しかし、いつから集めるかは自治体が決めます。

環境省の去年の調査では、「集めたい」と答えた自治体は34%しかありませんでした。この制度をすぐに始めない自治体は、集めるための人が足りないとか、お金がかかるために始めることが難しいと答えています。

国は、準備に必要なお金を自治体にあげて、新しいリサイクル制度を始める自治体を増やしたいと考えています。

問題 III. 下の A と B のうち、どちらかを選んで 2~3 分話してください。

A. ハンガリーの経済

ハンガリーの主な貿易相手国はどこですか。

B. 日本の経済 (産業・貿易)

日本の主な産業はなんですか。これから日本はどのような製品を輸出しようとしていますか。

問題 IV. 試験官とロールプレイをしてください。

受験者：あなたは日本大使館経済部の竹中権(たけなかけん)さんの秘書、ヴィラーグ・シャーリです。竹中さんは国際交流基金ブダペスト文化センタの上田まきさんに次のことを電話で伝えてほしいです。

- 1 ブダペスト経済学会のことで電話する
- 2 日本から 12 名の代表団が来る
- 3 大使館でレセプションをする
- 4 レセプションの日にちと時間を決めてほしい
- 5 竹中さんからのメッセージがあればメモしてください

試験官：国際交流基金ブダペスト文化センタの上田まき